

第 11 回定例理事会議事録

日 時：令和 3 年 12 月 9 日（水）19：30～21：01

場 所：ハイブリット会議

《出席理事及び幹事》

【理事】長井博昭、岡崎正史、谷村秀樹、西辻直之、安藤真一郎、立花智子、上谷公之、松田耕平、中川聡、
牧野寛、池田一郎、片倉修、斉藤淳、小笠原聖子*（*はリモート参加）

【監事】木村充、矢島正隆

会長：議長を安藤理事に指名

（1）開会 議長：安藤理事

- ・19時30分、第11回理事会の開会が宣言された。安藤理事は定足数の充足を確認の上、議案の審議に移った。
- ・安藤理事より、新入会員 坂名井太郎先生 2地区1班の紹介があった。

（2）会長挨拶

「こんばんは。本来ならば本日は忘年会、大掃除を行おうと思っていました。しかし忘年会はこのコロナ禍で開催しにくく、大掃除は業者に委託しているため、通常の理事会を開催したいと思います。本日は主に会館のリニューアル作業について協議したいと思います。決議事項はそれほど多くないので、協議に重きを置いて開催したいと思います。」と長井会長より挨拶があった。

（3）報告事項

業務執行理事より各業務状況の報告がなされた。事業内容及び担当理事ごとの報告内容詳細は以下の通り。

① 災害医療・医療管理常任委員会：牧野理事

- ・緊急連絡網の登録を総務にお願いし、開始した。登録数は現在 61 件。登録数の増加を促進させなければならない。
- ・災害医療備蓄品のリストを作成中である。本年度中に揃えるべきもの、購入先の業者等を次回委員会にて協議する。

② 総務・会計

【総務】岡崎副会長、片倉理事、斉藤理事

- ・臨時総務・会計常任委員会開催

日時：令和 3 年 11 月 26 日 19 時 30 分から

場所：本会会館

出席者：斉藤淳 片倉修 和田奈都野 山内真紀子

協議事項：会館の片付け作業について打ち合わせを行った。

- ・総務・会計常任委員会開催

日時：令和 3 年 12 月 8 日 19 時 30 分から

場所：本会会館

出席者：長井博昭 岡崎正史 西辻直之 安藤真一郎 斉藤淳 片倉修 和田奈都野
山内真紀子 藍川愛子 片平信弘

協議事項：以下の通りであった。

- ✓次年度予算案について

- ✓夏期レクリエーションについて
- ✓令和5年新年会について
- ✓会館リニューアル作業について
- ✓税務講習会について
- ✓成人病予防健診について
- ✓災害時安否確認の緊急連絡手段の構築について

・会館リニューアル作業について

- 12月1日(水)、産廃業者の環境通信輸送株式会社の作業員と、会館の整理と、不要品の分別を行った。松本事務長、水落事務員、和田委員、斉藤理事が立ち会った。
- 12月1日(水)、株式会社ニトリ 法人&リフォーム事業部のコーディネータと、会館にて打ち合わせを行った。会館内の実測を行い、椅子、机、書庫、ロッカー、ブラインド等について検討した。床材についてもアスベストの有無等調べてもらった。
- 12月2日(木)、会館の窓からの水漏れについて、管理会社の笠井設計に連絡したところ、施工会社と状況確認に来た。修理内容、見積を早急に依頼している。

【会計】岡崎副会長、斉藤理事

- ・12月3日(金)、会館にて、令和4年度予算案作成の面談を行った。出席者は、長井会長、西辻副会長、令和3年度に役員になった池田理事、片倉理事、中川理事、斉藤理事。
- ・12月4日(土)、会館整理に先立ち、木村監事、矢島監事に、物品台帳、什器備品明細書の確認をお願いした。

③ 保険

- ・都歯地区担当より、「オンライン請求の促進に向けた対応について」の書類が届いた。

④ 医療福祉・医療連携

- ・12月3日(金)、令和3年度第3回地域包括ケア研修会に岡崎副会長と松田理事が出席した。

⑤ 学術

- ・令和3年11月29日(月)19時30分より本会会館にて第5回学術常任委員会を開催した。
出席者：西辻直之副会長、鷹岡竜一委員長、藤川謙次副委員長：甲田和行委員、高橋潤一委員、中川聡担当理事

- ・来年度プログラムについて

【第1回 講演会】

講師：東京歯科大学 阿部伸一教授

日程：令和4年4月21日(木)19時~21時

Webか対面形式かは大学の状況も踏まえて来年1月末までに決定する。

【第2回 シャープニング実習セミナー】

講師：藤川謙次先生、高橋潤一先生

日程：令和4年7月9日(土)14時~17時(予定)

【第3回 講演会~局部床に関する講演~】

講師：永田省藏先生

日程：令和4年9、10月頃

- 各抄録、演題、日程等申し込みに関する案内の内容を令和4年1月24日の学術委員会で最終決定し、2月の理事会で承認を受けた後に2月末のお知らせで年間プログラムを配布する。
- オンライン講演等で使用する器具、機材の購入予算を今年度中に申請する(担当：高橋潤一委員)

(4) 決議事項

- ① すこやかちゃんフッ素塗布事業 12 月分提出用紙について (P. 4) →賛成過半数で承認
- ② 保育園スタッフ研修会について (P. 5) →賛成過半数で承認
- ③ 『お口の健診』12 月分提出用紙について (P. 6) →賛成過半数で承認
年明け早々なので、提出は少し遅くして 1 月 7 日になっている。
- ④ 「口腔がん検診」12 月分提出用紙について (P. 7, 8) →賛成過半数で承認
- ⑤ 物品台帳、什器備品明細について、廃棄すべきものの廃棄 (P. 9~12) →賛成過半数で承認
 - ・ 買い替えの物品は、新たに購入するものを見積りを取ってから廃棄するようにと、矢島監事よりご指示いただいたと斉藤理事より報告があった。
 - ・ 資料「赤」のものは廃棄の承認を頂きたい。P. 11 デジタルカメラ一式は「赤」になっているが廃棄はしないで今後も使う。
 - ・ ニトリ、プラスの見積りをカタログの写真と照らして説明した。(以上斉藤理事)
 - ・ 会館が手狭なので、目的を決めて会館では人数を制限することで補助用の椅子が必要なくなると提案があった。(木村監事)
 - ・ 会館で講演会等は行わない方が良いと思うが、20 名くらいの規模の講演会ならば行えるようにしたら良いと思う。災害用の備蓄はこれから検討していきたいと思う。(牧野理事)
 - ・ ボードは新しく作る必要はない。あとは実態に合わせて購入すればよいと思う(矢島監事)。
 - ・ 水漏れについて笠井設計の対応が遅く、床も進めなければいけない。(斉藤理事)
- ⑥ 新年会についてのお知らせ(承認済) →賛成過半数で承認
 - ・ 令和 5 年 1 月 21 日(土)。内容については総務に一任。
- ⑦ 新入会員承認(1 件) →賛成過半数で承認
坂名井太郎君
- ⑧ 新入会員書類審査(1 件) →賛成過半数で承認
津田優香君
- ⑨ 夏期レクリエーション →賛成過半数で承認
2 年前に企画倒れに終わった、佐原酒造巡りを 10 月の日曜日で企画する。詳細は総務にて検討する。

(5) 協議事項

- ① 今後の「お口の健康フェスタ」について(立花理事)
8020 表彰式の参加人数が増えたため、8020・図画ポスター・講演会を分けて行う案について協議した。現在表彰式には 60 人ほど参加されている。一人一人に表彰と写真撮影を行うとかなり時間がかかり、講演会の時間も割けなくなる可能性があるため、上記検討が必要であると立花理事より説明があった。また、谷村副会長からは、最近 2 年コロナ禍で表彰式は実施していないが、今後もこのまま表彰式はやらないで記念品の送付だけにして、公益性のある講演会だけは残そうとする案である。その講演会に学校歯科の図画ポスターを入れるかどうかは今後検討していくとの追加説明があった。

[以下は各理事の意見]

- ・ 当面はこのまま表彰式を行うのが良いと思うが、今後も受賞者増加が見込まれるため、提案のとおり分けていく必要があるのではないか。(西辻理事)
- ・ 8020 表彰式は区民にとっては残した方が良い。(上谷理事)

- ・ 8020 表彰式は残したいと思う、委員が別々にすることで良ければそれでも良いと思う。（小笠原理事）
- ・ 壇上に上がると長く感じる。壇上で一人一人が区長と写真撮影をするのはやめた方が良い。集合写真だけにするのは如何か。（斉藤理事）
- ・ 分けるのは良いが、3つのイベント全てにたいして外部委託するとなると大変だと思う。（牧野理事）

② 災害医療備蓄品購入について（牧野理事）

歯科医師会での備蓄品に対して委員会で今後協議を進めていくことの報告。医療品以外でも必要だと思うものがあれば牧野理事に報告する。

それに関連して、矢島監事より本会と警察歯科医会との関係について質問があった。牧野理事からは、警察歯科医会としては、現在は本会と協定を締結して活動しているが、一般社団を解散して、本会の内部で活動していくことを検討しているとの回答があった。

医薬品だけではなく、最低限の食料品、飲料水の備蓄も必要という意見もあった。

③ 学術講演会の配信や WEB 会議に必要な機材の購入について（中川理事）

委員会ではまだ練られていないので、資料はあくまで高橋委員の意見ということだが、学術常任委員会がどこまで担当するかがこの場で協議したいことであると、中川理事と西辻副会長より説明があった。

その中で講演会の Web 配信については、参加人数の制限や会場の Wi-Fi 環境等を考えると、モバイルルーターの購入も検討してよいとの意見が上谷理事よりあった。また今後コロナ感染症が収束しても研修会の Web 配信の需要はあるはずなので、Web 配信の環境の構築は無駄にはならないという意見が、牧野理事よりあった。

結論として、今後資料 1、2、3、4 については具体的な金額、用途を学術委員会より提示していただき、理事会で決定する運びとなった。

④ 会館のリニューアルについて

決議事項で協議済み。

(6) その他

特になし。

(7) 閉会

以上をもって議案の審議が終了したので、21 時 01 分、議長が閉会を宣言した。

議事録署名人

長 井 博 昭

木 村 充

矢 島 正 隆